



外国出張報告書

平成27年3月24日

1. 出張国名 タイ
2. 出張月 平成27年 2月
3. 出張目的 家畜からのメタン発生量データの妥当性評価、ワークショップ参加：A

4. 成果の概要

JIRCAS プロジェクト「気候変動対応 I-1a」においては、ヘッドケージ法・SF6法による実測に加えて、マスク法によって過去に得られた既存の家畜からのメタンガス発生量データを整理しデータベース化している。このマスク法により得られたデータの妥当性を評価し、メタン発生量データベース更新方策について検討した。特に、全データの14%を占めるマスク法によるデータの活用法を決定し、補足データの収集も実施することとした。また、2月25日に開催されたプロジェクトワークショップ”Progress and goals for the JIRCAS collaborative project entitled establishment of monitoring technologies of methane emission from enteric fermentation”において日本国内外の研究成果の紹介並びにデータ取り纏めのための助言を行った。一連の内部検討、ワークショップにより、プロジェクト成果の取り纏め、活用方針が明確化し、来年度予定されている総括会議に向けて、情報共有と意思統一が図られた。さらに、今後のプロジェクトの展開方向を検討するために必須となる家畜糞尿処理に関する知見を得るため、タイ畜産局（バンコク）を訪問し、この問題に対するタイ側の行政姿勢、研究推進状況に関して説明を受け、両国間の協力体制の在り方について意見交換を行った。